

# 「伊那中央衛生センター施設整備方針検討に係る基礎調査業務委託」 受託者選定審査基準

本審査基準は、伊那中央行政組合（以下「組合」という。）が行う「伊那中央衛生センター施設整備方針検討に係る基礎調査業務委託」の受託者を選定するために行う公募型プロポーザルにおいて、最も優れた提案を行った者を客観的に選定するための基準を示すものである。

## 1 受託者の審査・選定方法

### (1) 基礎確認

組合は、参加者から提出された提案書について、仕様書等を満足するものであることの確認を行う。なお、提案書の内容に明瞭化が必要と判断した場合は、資料等の追加提出を求めることが出来るものとする。

### (2) 本審査

伊那中央衛生センター施設整備方針検討に係る基礎調査業務委託業者選定委員会において、参加者資格を有する者から提出された提案書の内容、プレゼンテーション及びヒアリングについて、次の①から④に基づき審査及び評価を行い、契約候補者及び次点者の選定を行う。

#### ① 審査・評価項目及び配点

区分	審査項目		審査の視点	様式B	配点	
提案者	事業者の実務実施体制等	事業実施体制	業務執行体制等	様式1	20	
		事業者の業務実績	同種業務実績	様式2	20	
	各技術者の実務実績	管理技術者	同種業務実績	様式3-1	20	
		担当技術者	同種業務実績	様式3-2	10	
		照査技術者	同種業務実績	様式3-3	10	
	特定テーマ					
		①本業務において重視する汚泥再生処理センター(し尿処理施設)整備基本構想の留意事項について	的確性・実効性・安全性	様式4	20	
	②施設運営のランニングコストについて	様式5		20		
	③生物処理を適切に行うための考え方について	様式6		20		
	参考見積金額	コストは適切か	様式7	20		
ヒアリング			専門性、取組姿勢、コミュニケーション能力等		20	
プレゼンテーション			説得力、わかりやすさ、意欲等		20	
合計					200	

②評価係数 (全般に対する評価係数)

評価	内 容	係数
A	優秀である／高度な能力を期待できる	1.00
B	良好である／十分な能力を期待できる	0.75
C	標準的である／要求する能力を期待できる	0.50
D	やや不十分である／能力が若干乏しい	0.25
E	不十分である／要求成果を期待できない	0.00

(事業者の業務実績に対する評価係数)

評価	内 容	係数
A	実績件数が4件以上	1.00
B	実績件数が3件	0.75
C	実績件数が2件	0.50
D	実績件数が1件	0.25
E	実績件数なし	0.00

(各技術者の業務実績に対する評価係数)

評価	内 容	係数
A	実績件数が4件以上	1.00
B	実績件数が3件	0.75
C	実績件数が2件	0.50
D	実績件数が1件	0.25
E	実績件数なし	0.00

③参考見積金額以外の項目の得点

上記①に示した各評価項目について、②に示した評価係数を乗じて算定する。

④参考見積金額に対する配点・得点

参考見積金額に対する配点は20点とし、次式により得点を算定する。(小数点第3位以下切捨)。

$$\text{参考見積金額に対する得点} = 20 \text{ 点} \times \frac{\text{最低見積金額}}{\text{各事業者の見積金額}}$$

なお、参考見積金額が、契約限度額を超えた提案は失格とする。

## 2 契約候補者等の選定

総得点が最も高い者から順に、契約候補者及び次点者を選定するものとする。ただし、総得点が同点の場合は、総得点から参考見積金額に係る得点を差し引いた得点が高い者を選定する。